

2017 年度第IV期常設展示リスト

展示期間：2018年1月6日(土)～3月11日(日) (*は寄託作品)

展示室 A

◆酒井三良と日本画の名品

酒井 三良(1897-1969) 『雪に埋もれつつ正月はゆく』1919(大正8)年 / 『左義長』1920(大正9)年 絹・岩絵具など
下村 寒山(1873-1930) 『寒空』1923(大正12)年 絹・墨、岩絵具など
速水 御舟(1894-1935) 『晩冬の桜』1928(昭和3)年 紙・墨など
村上 華岳(1888-1939) 『早春風景』1919(大正8)年頃 絹・岩絵具など
湯田 玉水(1879-1929) 『寒村暮雪』1926-28(昭和元-3)年 / 『霜風千林図』1926(昭和元年) 絹・墨、水干絵具など
森田 恒友(1881-1933) 『葛飾野』1930(昭和5)年 紙・墨、岩絵具など

◆斎藤清の墨画

斎藤 清(1907-1997) 『会津の冬, 西会津・下安座』1982(昭和57)年 / 『会津の冬, 柳津・大野(4)』1983(昭和58)年
『会津の冬, 坂下町南裏通り(4)』1984(昭和59)年 / 『会津の冬, 柳津駅』1985(昭和60)年 紙・墨など

◆現代の日本画

福田 豊四郎(1904-1970) 『春を待つ』1930(昭和5)年 絹・岩絵具など
菊地 養之助(1908-2003) 『煙突の下の子供達』1956(昭和31)年 紙・岩絵具など
黒沢 吉蔵(1928-2009) 『煙突』 / 『起重機』1956(昭和31)年 紙・岩絵具、金箔など
太田 正弘(1914-1978) 『北壁』1963(昭和38)年 紙・岩絵具など

◆新収蔵・朝倉撰の日本画

朝倉 撰(1922-2014) 『おんな』1955(昭和30)年頃 / 『寮』1952(昭和27)年 / 『三人』1956(昭和31)年
『スコップと石炭袋』1956(昭和31)年頃 / 『炭鉱風景』1956(昭和31)年頃
『ズリ山』1956(昭和31)年 カンヴァス・岩絵具
『1960-6月(内部への挑戦)』1960(昭和35)年 / 『屏風』1964(昭和39)年 紙・岩絵具
『寮2』1952(昭和27)年頃 紙・鉛筆 / 『朝倉響子像』1943(昭和18)年 紙・水彩
『おんな2』1955(昭和30)年頃 紙・コンテ / 『おんな3』1955(昭和30)年頃 紙・鉛筆
『おんな6』紙・コンテ / 『おんな4』1955(昭和30)年頃 紙・インク
『屏風下絵2』1964(昭和39)年頃 / 『女性像(かご)』 / 『女性像』1950年代 紙・鉛筆
スケッチブック(東北) / スケッチブック(ズリ山、米国基地、魚市場)1950年代 紙・鉛筆
『炭坑夫(2図)』1955-56(昭和30-31)年 / 『炭坑夫(座像)』1955(昭和30)年頃 /
『炭坑夫(カンテラ)』1955(昭和30)年頃 紙・鉛筆
『ズリ山』1955(昭和30)年 / 『トロッコ風景』1955(昭和30)年頃 紙・鉛筆

展示室 B

◆いわきの洋画 若松光一郎と田口安男

若松 光一郎(1914-1995) 『北国の記念碑』1966(昭和41)年 カンヴァス・和紙、カゼインカラー、墨、他
『浮遊』1974(昭和49)年 カンヴァス・コラージュ
『オートノミー1』1979(昭和54)年 / 『COMPOSITION 30.8.82』1982(昭和57)年
カンヴァス・和紙、カゼインカラー、墨、他
田口 安男(1930-) 『リズム 周期性と対称性について-C』1956(昭和31)年 / 『回転と移行』1957(昭和32)年 /
『ネガーチブなひろがり』1959(昭和34)年 / 『夜をさぐる』1977(昭和52)年 カンヴァス・油彩
『季節を通り抜けて(眼の影) (夢から紡ぎ) (彼方へ)』1980(昭和55)年 パネル・卵黄テンペラ
『波から焰へ-B-』 / 『波から焰へ-A-』1982(昭和57)年 カンヴァス・油彩、テンペラ
『みもざの手』 / 『もちあい三つ手』1984(昭和59)年 パネル・油彩、テンペラ
『夢から紡ぎ 下図』1980(昭和55)年頃 紙・ボールペン、色鉛筆、サインペン
『波から焰へB 下図』1982(昭和57)年 紙・鉛筆、色鉛筆
『季節を通り抜けて 下図1』 / 『季節を通り抜けて 下図2』1980(昭和55)年頃 紙・鉛筆
『墨のドローイング(樹枝)3』 / 『墨のドローイング(樹枝)1』制作年不詳 紙・墨
『墨のドローイング(樹枝)2』制作年不詳 紙・墨、鉛筆

『風景』2002(平成14)年頃 紙・水彩、パステル
『風景(オーストラリア)』2002(平成14)年 紙・水彩、パステル、鉛筆
『てふてふ』1985-1990(昭和60-平成2)年/『無題』2012-14(平成24-26)年/『連星手眼』制作年不詳 /
『手を織る手』2012(平成24)年 / 『無題』制作年不詳 / 『無題』制作年不詳 / 『無題』制作年不詳 /
『無題』制作年不詳 / 『無題』2013(平成25)年 紙・水彩・鉛筆

◆1918年の絵画

萬 鉄五郎(1885-1927) 『庫』1918(大正7)年 カンヴァス・油彩
清水 登之(1887-1945) 『十四番街の地下鉄駅』1918(大正7)年 カンヴァス・油彩
関根 正二(1899-1919) 『真田吉之助夫妻像』/『一本杉の風景』/『姉弟』1918(大正7)年 カンヴァス・油彩

展示室 C

ヘンリー・ムーア(1898-1986) 『母と子：腕』1980年 ブロンズ

◆フランス美術の名品

カミーユ・コロー(1796-1875) 『ヴィル・ダヴレー 林をぬけてコロー家へ向かう池沿いの道』1873年 カンヴァス・油彩
クロード・モネ(1840-1926) 『ジヴェルニーの草原』1890年 カンヴァス・油彩
ピエール＝オーギュスト・ルノワール(1841-1919) 『帽子を被る女』制作年不詳 カンヴァス・油彩

◆アメリカの絵画

アンドリュー・ワイエス(1917-2009) 『ガニング・ロックス』1966年 / 『ドイツ人の住むところ』1973年 / 『そよ風』1978年
『冬の水車小屋』1978年 紙・水彩
ベン・シャーン(1898-1969) 『恐怖の夜の町』1951年 ボード・グアッシュ、テンペラ
『ラッキードラゴン』1960年 綿布・テンペラ/『久保山とラッキードラゴン伝説』1965年 書籍
『創造のアルファベット』1963年 紙・グアッシュ/『詩篇133』1963年 紙・リトグラフ
『伝道の書』1966年 紙・セリグラフ
『リルケ「マルテの手記」より：一行の詩のためには・・・』1968年 紙・リトグラフ
扉1/多くの事物を/まだ知らぬ国々の道を/心を悲しませてしまった両親を/海そのものの姿
/白衣の中に眠りおちて回復をまつ産後の女

展示室 D

◆それぞれの黒あるいは闇

鏑木 昌弥(1938-) 『風のある橋』1971(昭和46)年 紙・鉛筆
『それは次第に集まり、生まれ、われわれのまえにあらわれてくるのです』1970(昭和45)年
紙・鉛筆、フロタージュ
『神かもしれない』1970(昭和45)年 / 『汀』1970(昭和45)年 / 『空中の窓』1971(昭和46)年 /
『測量技師の空』1971(昭和46)年/『渡し守りのロマン』1971年/『苦しい魚』1973(昭和48)年 /
『涯』1973(昭和48)年 紙・鉛筆 / 『たのしみの精』1975(昭和50)年 紙・鉛筆、銀色鉛筆
『流れと流体现象』1975(昭和50)年 紙・鉛筆/『走力とふりかえり(鬼?)』1975年 紙・コンテ
秀島 由己男(1934-) 『風の舟A』1981(昭和56)年 紙・メゾチント
『詩画集 静物考』1985(昭和60)年 紙・メゾチント
paper ballon / melon / cabbage / shell / winter cherry / myself
平野 充(1929-) * 『平野充作品集』1999(平成11)年 特殊紙・油彩 川妻さち子氏寄託
* 『無題』1975(昭和50)年 / 『無題』1977(昭和52)年 / 『無題』1974(昭和49)年 /
『無題』2006(平成18)年 アート紙・油彩 川妻さち子氏寄託
* 『祈祷書 平野充詩画集』1999(平成11)年 書籍 川妻さち子氏寄託

屋外・ホール彫刻

林 範親(1948-) 『路地裏』1994(平成6)年 ナラ、ヒバ、古材・アクリル絵具
佐藤 忠良(1912-2011) 『若い女・シャツ』1982(昭和57)年 ブロンズ
エミリオ・グレコ(1913-1995) 『スケートをする女』1951年 ブロンズ
マリノ・マリーニ(1901-1980) 『騎手』1956-1957年 ブロンズ
井上 武吉(1930-1998) 『My Sky Hole 89-2』1989(平成元年) ステンレス・鏡面磨き
フェルナン・レジェ(1881-1955) 『歩く花』1952-53年 原型作成 ブロンズ・エナメル塗装*